

わが職場

当社は中讃地区を中心に土木工事・舗装工事等を行っている建設会社です。

昭和十一年一月に坂出市坂出町で創業し、昭和二十二年九月に七名の社員で前身の(株)中村組を設立しました。そして昭和二十九年三月に商号を中村土木(株)に変更し、又昭和三十七年四月には本社を現在の江尻町に移転しました。「協力・実行・奉仕」を社是し、公共工事を中心に地域の発展に貢献してきました。

昭和六十年代には八〇余名の社員数となりましたが建設業では作業内容・気象条件等災害を発生させる要因は数多く有りますし、機械操作の不慣れ作業経験不足などから事故・重機災害を発生させるようになりました。安全会議を開催し、事故・災害防止対策を講じましたが、終業後の会議の為、参加者も少なく災害ゼロには至りませんでした。

元号が平成に代わり社員全員の安全意識を高揚させ

る為に「安全と健康」をスローガンに次のような安全管理活動を始めました。全員参加の「安全大会」「工程会議」「健康相談会」の開催です。

まず、「安全大会」です。毎月一〇日の早朝と定めそれに合わせて現場安全パトロールを実施致します。私以下三名で全現場の安全パトロールを実施し作業状況・休憩室などのチェック後、全作業員を集めて指摘事項及び改善策の話し合いを行います。勿論車両・建設機械の点検整備状況の報告も行わせます。「安全大会」当日、始業前に全員が本社に集合し体操後安全大会の開始になります。社長の訓辞後、安全パトロールの実施報告を行い、全員に安全の意識の高揚を計ります。また毎年四月に当年度の「安全衛生計画書」を全員に配布していますのでそれに基づいて当月の主要対策実施の重点を話し、最後に「朝五分皆で誓う安全作業」を唱和して解散します。後は各グループ毎の会議になります。

次に工程会議ですが毎月二五日の終業後本社にて開

催いたします。各現場での作業方法、問題点、改善策などの意見交換を行い安全作業を確認します。

最後に「健康相談会」を毎年十一月に開催しています。保険組合の保健師・栄養士さんを迎え定期健康診断の結果を元に健康相談、食事相談など個人別に話し合いが行われ、社員の健康管理には十分に役立っていると思います。今は全員参加を目標としています。

余談になりますが安全運転を心掛けさせるため、二年毎に全社員の運転記録簿を取り寄せ二カ年の無事故無違反の人には記念品を贈呈しています。

以上の如く「安全と健康」の意識を高揚させていった結果事故・災害ゼロを継続していますし、平成一八年度、平成二〇年度と「建設労働安全 優秀賞」を受賞しています。

今後もこの賞に恥じぬよう「安全と健康」を合言葉とし、社員全員にて快適で明るい職場造りを進めていきたいと思っています。

中村土木株式会社

安全担当 川西淳一